

県アレルギー疾患電話相談の実施状況について ＜平成 30 年 6 月～11 月分＞

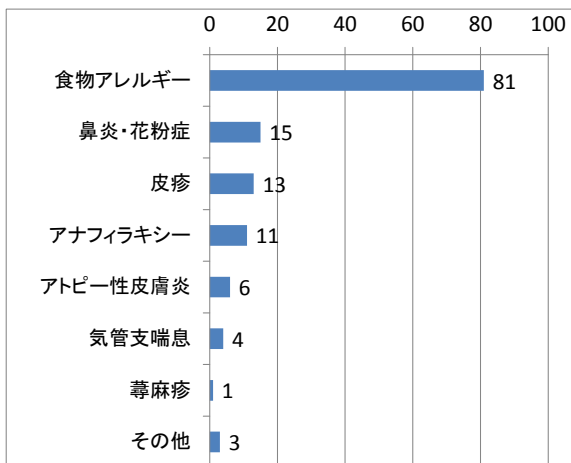
1 実施状況

- 相談開始日 平成30年6月1日
- 相談日 月曜日～金曜日（週5日）
- 開設時間 午後1時～4時

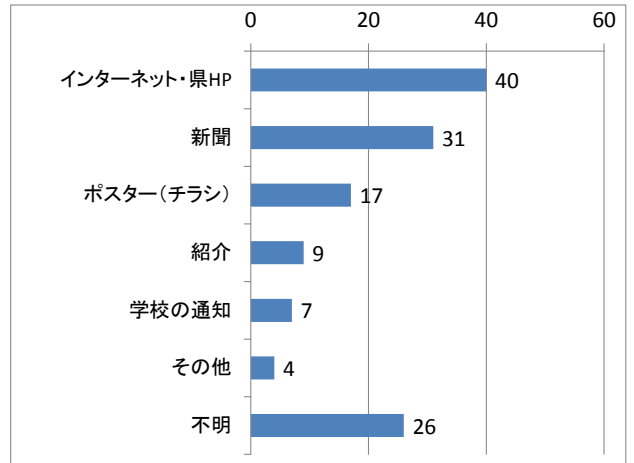
2 実施結果

- (1) 相談件数 134件（1月あたり平均：22.3件）
- (2) 相談の内容等

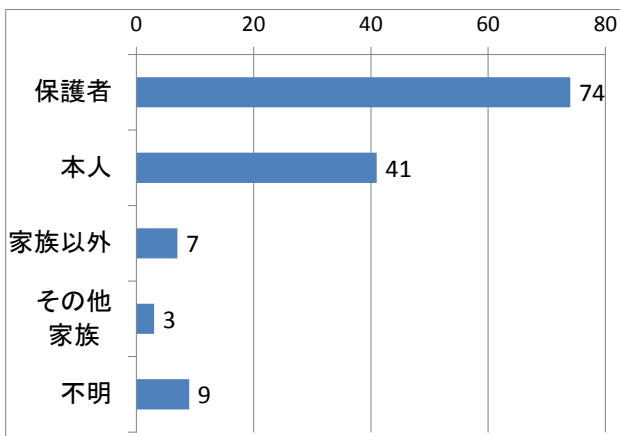
ア 疾患別相談状況（単位：件）



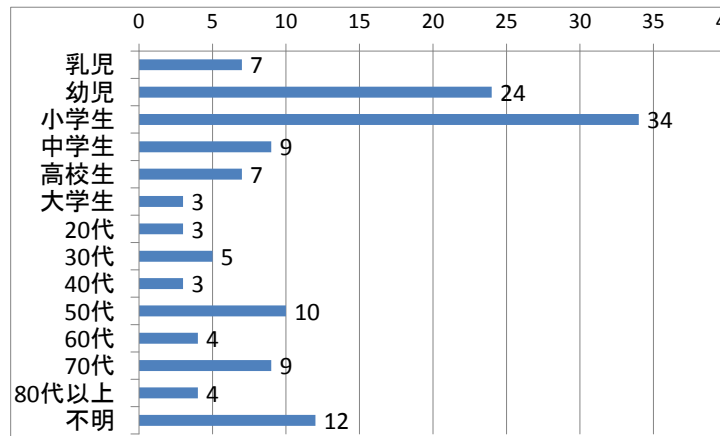
イ 相談のきっかけ（単位：件）



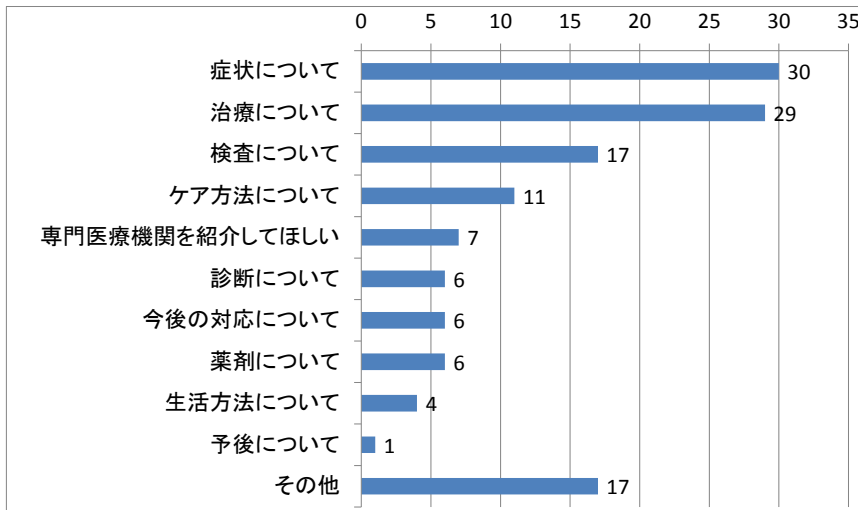
ウ 相談者の本人との関係（単位：件）



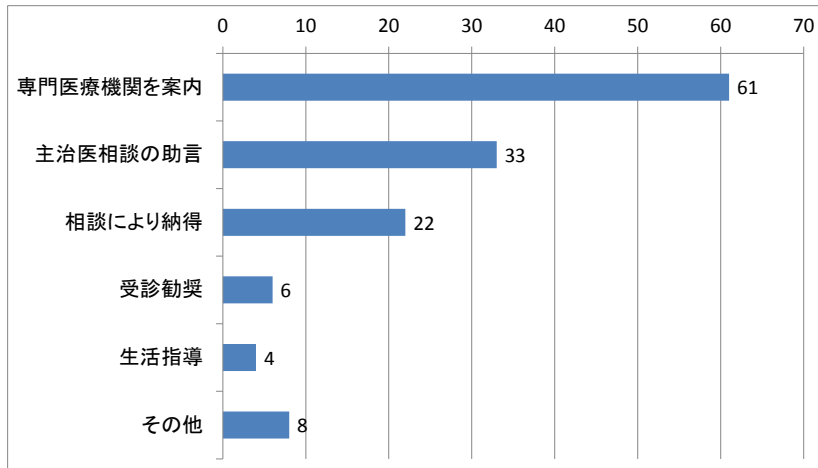
エ 患者の年代（単位：件）



オ 相談内容



カ 相談結果



<相談の例>

- * 卵アレルギーがある。かかりつけ医に入院施設がないため、自宅で徐々に負荷するよう言われたが、説明も不十分で不安(幼児の母)
- * 複数の食物アレルギーがある。今後、友達と外食する機会も増えるため、誤食が心配。ずっと除去していかなければならないのか(中学生の母)
- * 喘息がある。父がヘビースモーカーで、近くにいるだけで苦しくなるがどうしたらよいか(本人・50代)
- * 花粉症があり、1~2月前から口腔アレルギーがある。検査の種類と治療法を知りたい(本人・40代)

<学校教師からの相談の例>

- * 食物アレルギーで学校生活管理指導表を提出している2人の生徒への対応について。1人はうろこが光っている魚は食べられないが、しらすや白身魚は食べられるとの記載があり、もう1人は青魚が食べられないとの記載がある。2人ともに全ての魚を除去してよいか(中学校教師)
- * きのこアレルギーの生徒がいるが、摂取できない種類はわかるか。他にもえび、かに、卵などのアレルギーがあるようだ(中学校教師)
- * 塩素アレルギーの生徒がおり、Naのアレルギーもあると言われた。塩素アレルギーとNaとの関連性はあるか。食べ物では何に注意したらよいか(中学校教師)